

# 四万十博士になろう

スライド番号（説明マニュアル：教師用）

1

今日は、「ふるさと発見」～四万十博士になろう～ということで、これから楽しく四万十川について学習をしていきます。



2

こちら（スライドの表示）の写真は、みなさんがよく知っている四万十川の写真です。四万十川は、わたしたちにとって身近ななくてはならない川ですが、みなさんは四万十川についてどのようなことを知っていますか。四万十川クイズもあります。何問正解するか、挑戦してみましよう。



### 3

皆さんがよく知っている四万十川ですが、川の名前の由来について知っていますか。ここでちょっと紹介します。

四万十川の名前由来には、次のような説があります。

- ① たくさんの支流が一つの川になったという説
- ② アイヌ語の「シマムタ」を語源とする説
- ③ 上流の四万川と下流の十川まで流れているからという説。他にもさまざまな説があります。

(補足説明)

アイヌ語は北海道の先住民の言葉である。

#### 四万十川の名前の由来

- ① たくさんの支流が一つの川になった説
- ② アイヌ語の「シマムタ」を語源とする説
- ③ 上流の四万川と下流の十川までを流れている説 … など諸説あり

### 4

さて、ここでちょっとしたまめ知識を紹介します。

四万十川というのは、実は正式名称ではありませんでした。「渡川 (わたりがわ)」というのが、もともとの名前です。

あるテレビ番組で、日本最後の清流「四万十川」と紹介されたことがきっかけで、正式な「渡川」の名前より、わたしたちが慣れ親しんでいる

「四万十川」の名前の方が有名になってしまいました。

地元方々の強い要望もあり、平成6年に「四万十川」が正式な名前となります

わたりがわ **まめ知識**  
正式名称・・・「**渡川**」  
「四万十川」は、通称  
日本最後の清流 四万十川と  
テレビで紹介された。  
平成6年に「四万十川」に変更

## 5

さてここで、第1問目のクイズです。

四国で一番長いとされている四万十川は、全長で約何kmあると思いますか。

- ①約102km
- ②約196km
- ③約213km
- ④約261km

さて、何番が正解でしょうか？

**第1問** 四国で一番長いとされる  
四万十川は全長何kmあると  
思いますか。

- ① 約102km
- ② 約196km
- ③ 約213km
- ④ 約261km

## 6

②番の約196kmでした。

みなさん、合っていましたか？

**正解は・・・**

**②約196km**

## 7

先ほどの問題では、四万十川の長さは、196kmということが分かりました。大変長い川なのはわかりましたが、なかなか長さまでは実感できないですね。

そこで、窪川駅を出発して車で、どこまでいけるかで考えてみました。

車で、窪川駅を出発すると、さて、どこまでいけるでしょうか。

**196kmというと・・・**

車で窪川駅を出発して、  
どこまでいけるでしょうか？

8

正解は、岡山県の倉敷市まででした。

四国を抜けて、瀬戸大橋を渡って、岡山県までいけます。

(発展内容) 中・四国の地図を示すことによって、川の長さを実感させる。また、四万十町の位置、岡山県の位置を確認する。

正解は・・・

岡山県倉敷市

9

(著作権の確認すること) 国土地理院と瀬戸大橋

地図で、倉敷市を探して、橋がある所を確認してみましょう。

瀬戸大橋は、右のように二重構造になっていて、上が車の通る高速道路、下が、列車が通る鉄道となっています。

(補足説明)

瀬戸大橋は、昭和 63 年 (1988 年) に開通。建設費：約 6400 億円、道路全長 37.3 km、鉄道全長 32.4 km。海峡部 9.4 km に 6 つの橋が架かる。この 6 橋を総称して瀬戸大橋という。

(本四高速 本州四国連絡高速道路株式会社 HP より参照)

☆地図の活用 (小学校 3 年生)

～調べてみよう～ (解答)

① 3 ② 瀬戸大橋 四国、中国

調べてみよう

- ① 四国地方と中国地方を結んでいる橋は、全部で、( ) つあります。
- ② 岡山県と香川県を結んでいる橋は、( ) と言います。この橋をわたると倉敷(くらしき)市に行けます。
- ③ 四万十町のある高知県は、( ) 地方で、岡山県は ( ) 地方にある。



10

では、続いての第2問目に行きますが、四万十川の最初の一滴、川の始まりはどこだと思いますか？

- ①四万十町
- ②四万十市
- ③津野町
- ④中土佐町

さて、何番が正解でしょう。

第2問

四万十川のもととなる最初の一滴は、どこの市町村から始まっていますか。

- ① 四万十町
- ② 四万十市
- ③ 津野町
- ④ 中土佐町

11

③番の 津野町です。

みなさん、合っていましたか？

正解は・・・

③津野町

12

それでは、ここで津野町の位置を確認したいと思います。こちらの地図の赤く塗っている所が津野町になります。

津野町は、東津野村と葉山村が合併して誕生した町です。天狗高原などが有名です。

津野町の位置は？



### 13

いま、紹介した津野町には、このように、四万十川の源流点であることを示す石碑があります。

平成5年7月に四万十源流保存会議によってつくられています。

この碑の中には、実は、さきほど名前の由来の所で述べたアイヌ語のことが述べられています。

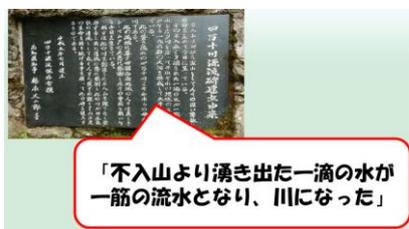
「美しきシマムタの天恵に感謝し・・・」と書かれています。



### 14

また碑による、「不入山（いらずやま）より湧き出た一滴の水が、一筋の流水となり、川になった」と書かれています。

このことから津野町の不入山より、四万十川の1滴が生まれたことがわかります。



### 15

これは、不入山の源流地点の写真です。ここが、四万十川の始まりになるのです。



## 16

山に降った雨水の一滴が、少しずつ集まって、やがて川となっていくのですね。



## 17

さて、ここでまめ知識です。

四万十川が流れている主な地域は、現在の梶原町、津野町、中土佐町、四万十市、そしてわたしたちの町、四万十町になります。

四万十川には、多くの支流があり、約320の支流があるとされています。

そのたくさんの支流が一つになり、四万十川をつくっているということです。

### 四万十川が流れている地域

まめ  
知識

- ・梶原町
- ・津野町
- ・中土佐町
- ・四万十市
- ・四万十町
- 総支流は、約320支流

## 18

四万十ブルーが美しいですね。この写真は十川の小野大橋から撮影したものです。ゆったりした川の流れですが、

上流や下流域では、また違った表情を見せてくれるのも、四万十川の魅力です。



19

では、ここで第3問目のクイズ\*に行きたいと思います。当てはまる言葉を考える問題です。

四万十川と言えば、〇〇橋が有名です。

〇〇に入る言葉は何だと思いますか。



20

正解は沈下橋でした



21

この写真は、上岡沈下橋の写真です。このように、四万十川には、多くの沈下橋がかかっています。

沈下橋の呼び名は、川の水が増水した時に、水面下に潜ることに由来しています。橋に欄干（らんかん）を作らないことで、橋が水没したときに、水の抵抗を受けにくく、欄干に流木引っかかって水の流れが悪くなることを防ぐことができます。



22

では、第4問です。この沈下橋の名前は何でしょうか？

ちょっと難しい問題ですが、四万十川流域に住んでいる皆さんにとっては、やさしい問題だと思います。

さて分かるかな？



23

一斗俵沈下橋でした。

みなさんは合っていましたか？

**正解は・・・**

**一斗俵沈下橋**

## 24

では、ここでちょっとまめ知識です。

一斗俵沈下橋は、昭和10年（1935年）に建設された、四万十川に現存するもっとも古い沈下橋です。

一斗俵の名前の由来は、そこが、県内有数の穀倉地帯であることから名づけられています。弥生時代に始まった米作りの歴史にもつながっているとされています。

実は、いま述べた弥生時代の米作りについて、それを証明するのではないかと思わる貴重な資料があるので、紹介します。

☆弥生時代（小学校6年生）

弥生時代・・・紀元前10世紀ごろから紀元後3世紀中頃までの時代。この時代より、水稲農耕が始まる。やがて「むら」から国ができるようになる。

背景は、農耕が始まったことによる貧富の差がやがて「むら」同士の争いになり、村々を従えた有力者が、やがて国をつくっていくようになる。

さらに国々を従えたのが、邪馬台国の卑弥呼である。中国（当時の国名は魏）につかいをおり、金印（親魏倭王の印）をもらっている。

### 一斗俵沈下橋とは・・・

- ・昭和10年（1935年）に建設された四万十川に現存するもっとも古い沈下橋である。
- ・一（壺）斗俵の呼び名は、県内有数の穀倉地帯であることから名付けられた。
- ・弥生時代に始まったとする米作りの歴史にもつながっている。

参考資料: Kochi Photospot 「土佐であい感動風景」とつちよこら

まめ知識

## 25

今から、約1350年ほど前に創建された、高岡神社には、高知県の中でも有数の歴史のある神社です。

その高岡神社の宝物殿には、弥生時代に作られたとされる銅銚（どうほこ）が、たくさん残っています。

その数だけでも、高知県内で一番ではないかと言われています。

実は、弥生時代に作られた銅銚（どうほこ）は祭の道具として使われていました。

・弥生時代の祭りは、稲作での豊作を祈って行われたものです。このことから、この地域が古くから米作りをしていたことが分かります。

### 高岡神社

- ・弥生時代の銅銚（どうほこ）が県内でも一番多く残っている。
- ・銅銚（どうほこ）は祭の道具
- ・弥生時代の祭りは、稲作での豊作を祈った。

まめ知識



26

この美しい田園風景も弥生時代からつながっているかと思うと、歴史のロマンを感じますね。



27

また、一斗俵の沈下橋は、平成12年（2000年）に登録有形文化財として、国に認定されています。



28

さて、ここで、最終問題です。最終問題は、沈下橋にまつわる問題です。四万十川には、いくつの沈下橋がかかっているでしょうか。

- ① 53本
- ② 32本
- ③ 21本
- ④ 48本

さて、何番が正解でしょうか？



29

正解は、4番の48本です。



30

沈下橋がある所に番号が入っています。(別紙の資料参照)

そのうち、四万十町には、いくつの沈下橋がありますか。資料を参考に数えてみましょう。

さて、四万十町内には、いくつの沈下橋がありますか？ - 16橋

(支流の車の通らないところも含めて)



31

みなさん、いくつ正解しましたか。全問正解の人は、四万十博士になれますね。



32

では、ここで、四万十町に住む生き物についても少し紹介をしたいと思います。

## 四万十町にすむ 自然の生き物

33

こちらの写真は、高知県、四万十町指定の鳥とされているのがヤイロチョウです。

皆さんは、ヤイロチョウを見たことがありますか？

ヤイロチョウは、この四万十町の自然豊かな森に棲んでいます。



34

ヤイロチョウは、警戒心がつよく、なかなか人間の前に現れてはくれませんが、四万十町ではヤイロチョウの研究が進んでいて、

春に南の国からやってきて5月ごろから8月ごろまで子育てをすることとか、地面を低く飛びながらえさを探すなどといった特徴があることが分かっています。

### ヤイロチョウの特徴

- ・春に南の国からやってきて、5月ごろから子育てをします
- ・地面を低く飛びながらえさを探す

### 35

四万十町には、ネイチャーセンターというヤイロチョウなどの野鳥が住む森を守っている施設があります。この写真は、四万十町の森を再現したものです。わたしたちの住んでいる地域の生き物たちの環境がどのようになっているか、ここにすれば分かるようになっています。中には、こうした自然について学べる展示がいろいろあります。



### 36

ネイチャーセンターは、公益社団法人として活動を行っています。これは、利益を目的としない団体ということです。

また、トラスト協会というのは、イギリスではじまったナショナルトラスト運動に関係しています。

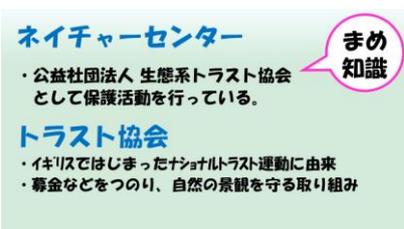
イギリスでは、産業革命で、自然破壊が進んだということがあり、国民が自然を守るために、募金などをつのって、森などを買い上げ、環境を守ったという歴史があります。

こうした取り組みを行っているのが、トラスト協会です。ネイチャーセンターも利益のためではなく、ヤイロチョウや自然環境を守るために、さまざまな所と連携しながら活動を行っています。

是非、一度、ネイチャーセンターに行ってヤイロチョウや四万十町の自然について触れてみてください。

(補足説明)

- ・公益社団法人とは・・・社会みんなの幸福（利益）を目的とした人々の集まり。



### 37

参考文献・参考資料